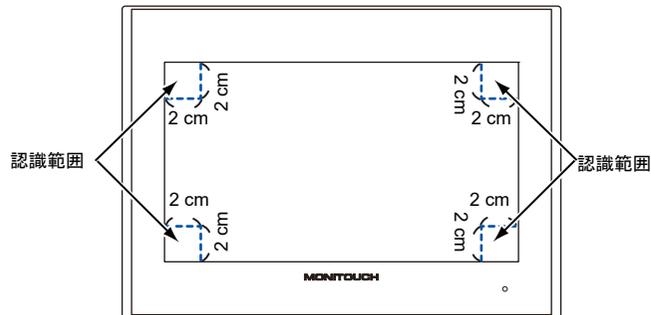


## 3. システムメニュー

### 表示方法

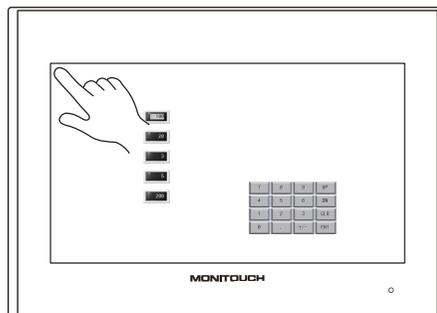
#### Advanced モデル

V9 シリーズの四隅を順に押して、システムメニューを表示します。

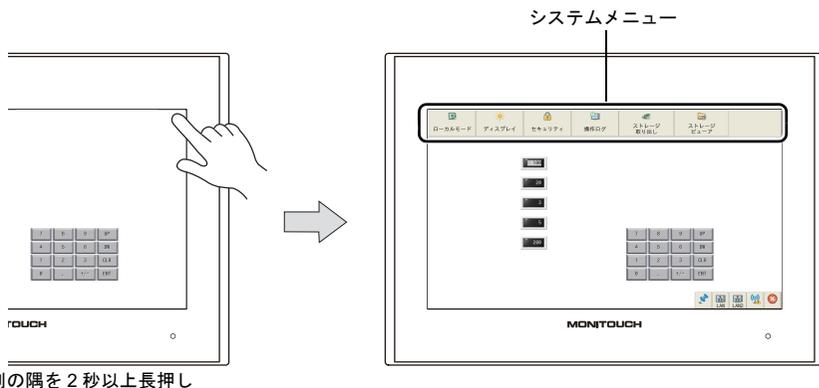


1. 画面の四隅の1カ所を2秒以上押し、「ピッ」と音が鳴ったら指を離します。

左上隅を2秒以上長押し



2. その後1秒以内に、別の四隅の1カ所を2秒以上押すと、システムメニューが表示されます。



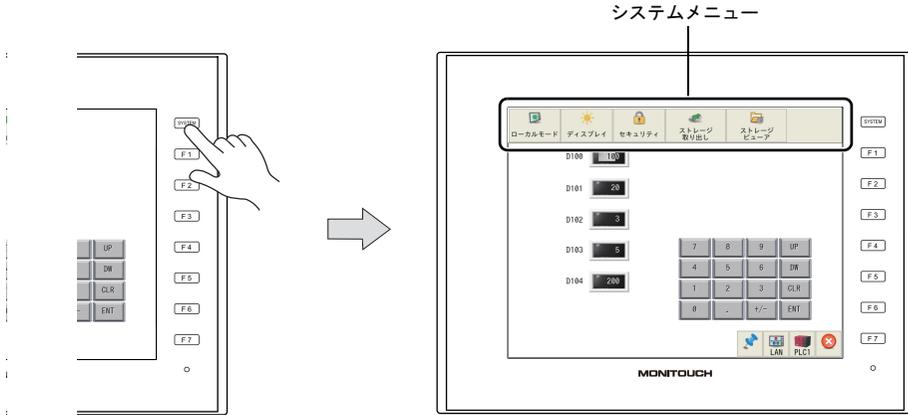
別の隅を2秒以上長押し

\* 押した場所に以下のアイテムが配置されている場合は動作しません。以下のアイテムが配置されていない隅を押してください。また、四隅に以下の全てのアイテムが配置されている場合は、スクリーンを切り替えて、上記の手順に沿ってシステムメニューを表示してください。

スイッチ、スイッチ付きデータ表示、表示領域、流れるメッセージ、スライダースイッチ、スクロールバー、表形式データ表示

## Standard / Lite モデル

[SYSTEM] スイッチを押します\*。



\* [SYSTEM] スイッチを押してもシステムメニューが表示されない場合、V-SFT Ver. 6 で [システムスイッチ禁止] (P 1-6 参照) にしています。

## システムメニューの種類

システムメニューには、以下の種類があります。

RUN 画面表示中のシステムメニュー



ローカル画面表示中のシステムメニュー



項目	内容
ローカルモード /RUN	RUN 画面とローカル画面を切り替えます。
ディスプレイ	V9 シリーズの輝度調整とバックライト制御をします。 操作方法について、詳しくは P 1-8 を参照してください。
セキュリティ	V-SFT Ver. 6 で [システム設定] → [その他] → [セキュリティ機能] を設定した場合のみ表示されます。操作方法について、詳しくは P 1-8 を参照してください。 * セキュリティ機能について、詳しくは『V9 シリーズ リファレンスマニュアル [2]』を参照してください。
操作ログ	V-SFT Ver. 6 で [システム設定] → [その他] → [操作ログ機能] を設定した場合のみ表示されます。操作ログビューアを表示します。 * 操作ログ機能、操作ログビューアについて、詳しくは『V9 シリーズ リファレンスマニュアル [2]』を参照してください。
ストレージ取り出し	接続しているストレージへのアクセスを停止 / 再接続します。 操作方法について、詳しくは P 1-14 を参照してください。
ストレージビューア	接続しているストレージの情報を確認したり、ストレージ間でデータのコピーや移動、削除ができます。 操作方法について、詳しくは P 1-16 を参照してください。
データ転送ビューア	データ転送サービス機能で、フォルダ / ファイルのアップロード / ダウンロードをする際に使用します。 * データ転送サービスについて、詳しくは『V9 シリーズ リファレンスマニュアル [2]』を参照してください。